

4-5. 箕郷地域

(1) 地域の概要

箕郷地域は、本市の中央部に位置します。高崎地域に隣接し、交通の便が良いことから近年、地域の南部及び東部で住宅地開発が進み、人口の増加が見られます。

この地域は、箕輪城下を中心に発展し、箕郷支所周辺は、矢原宿をはじめとして、土蔵や板塀など、かつての城下町の面影を残した町並みが見られます。

箕郷梅林も有名で、なだらかな丘陵の梅林を農家が開放し、観光スポットにもなっています。また、箕輪城跡、芝桜公園、鳴沢湖があり、観光資源に恵まれた地域となっています。

第5次総合計画では、「歴史田園ゾーン」として、箕輪城跡、箕郷梅林などの地域資源を活かし、自然環境や文化風土を守りつつ、魅力的なまちの形成を目指す地域に位置づけられています。

(2) 地域の課題

城下町から発展した中心市街地は、箕郷支所が立地し、公共下水道も整備されるなど、利便性の高い生活環境が形成されていますが、人口の減少、高齢化により活気が失われつつあります。

その一方で、周辺丘陵部や平野部では、農地が広がっている中に小規模な宅地開発などが進み、スプロール化の傾向が見られます。これは、効率的な基盤整備、良好な市街地形成、農業振興施策の観点から、大きな問題と考えられます。

また、隣接する各地域との連携を図るため、都市計画道路の接続を行い、地域間を結ぶ幹線道路の整備を推進することが必要です。

観光的観点からは、箕輪城跡、芝桜公園、箕郷梅林、鳴沢湖などの各地域資源をネットワーク的に結び、観光拠点性を高めていくことが求められます。



(3) 地域の中心

箕郷支所を中心とした西明屋、矢原、上芝など旧箕輪城下町一帯を地域中心拠点とします。



(4) 地域の目標及びまちづくりの方針

第5次総合計画における「歴史田園ゾーン」という位置づけを踏まえ、地域のまちづくりの目標を次のとおりとします。

箕輪城下の歴史文化を活かした 風格のある郊外都市の実現

市街地形成エリアである箕郷支所周辺を地域中心拠点として、生活利便施設の集積や公共交通網の強化、地域資源の活用などにより、賑わいの再生を目指します。また、中心拠点周辺に広がる市街地形成エリアでは、指定された用途地域に応じた土地利用の誘導を図っていきます。

田園環境共生エリアでは、高崎地域や群馬地域に隣接する区域で小規模な宅地開発などが進行しており、地区計画制度の活用により、建物集積を用途地域へ誘導することでスプロール化を防止するとともに、田園集落の保全を図っていきます。また、箕郷梅林は優良農地として保全するとともに、箕輪城跡、芝桜公園、鳴沢湖など、豊富な観光資源とネットワークで結び、観光・交流・アメニティ拠点としての拠点性を高め、地域の活性化を図ります。

(5) 交通体系の整備方針

1) 道 路

【主要幹線道路】

- ・都市間、地域間を結ぶ(都)箕郷幹線（西毛広域幹線道路）の整備を促進します。
- ・地域の南北軸となる(都)城東幹線の整備を促進し、高崎地域との連絡を強化します。

【幹線道路】

- ・地域の南北軸となる(都)柏木沢線、(都)大手中央通り線、(都)榛名白川線の整備を促進し、高崎地域及び群馬地域との連絡を強化します。
- ・地域の東西軸となる(都)中央幹線、(都)富岡生原線の整備を促進し、群馬地域との連絡を強化します。
- ・(県)箕郷板鼻線の整備を促進し、榛名地域との連絡を強化します。
- ・(主)高崎東吾妻線、(県)榛名山箕郷線の整備を促進し、観光拠点との連絡を強化します。

2) 公共交通

- ・都心と連絡するバス路線を公共交通の軸とし、バスターミナルの機能を強化するため、パークアンドバスライド駐車場などの整備により、利用しやすく、人にやさしい公共交通網の形成を目指します。
- ・ぐるりん（市内循環バス）の再編など効率化を図りながら、生活を支える公共交通サービス機能の維持に努めます。
- ・各地域を結ぶ地域間公共交通を検討します。



地域の東西軸となる(都)富岡生原線

箕郷地域将来都市構造図



1. 北西地区

(1) 地区の特性

北西地区は、矢原の一部、中野、松之沢、善地、富岡、金敷平地区からなり、箕郷地域の北西部に位置しています。

地区の南部には、丘陵が広がり、農村集落が点在しています。また、箕郷梅林をはじめとした果樹園が広がり、地域の特産物である梅の生産拠点となっています。その一方で、丘陵での住宅開発も進んでいます。

地区の北部は榛名山の山裾に位置し、豊かな農村と森林が広がっている地区で、福祉施設、ゴルフ場が立地しています。

(2) 拠点の形成

- ・箕郷梅林、芝桜公園、鳴沢湖などを観光交流拠点として、観光振興を図ります。
- ・箕郷梅林周辺は、榛名南麓フルーツラインの整備とあわせ、観光果樹園を農業交流の拠点と位置づけるなど、観光振興を図ります。

(3) 土地利用の方針

1) 田園集落地

- ・善地、富岡、金敷平では、良好な農地の保全を基本とした、適正な土地利用の誘導を図ります。

2) 自然活用保全地

- ・鳴沢湖や榛名白川などの自然活用保全地は、保全や活用を促す整備を推進し、地域住民の憩いの場の形成を図ります。
- ・中野・松之沢の規制されていない山林については、保安林、風致地区・特別緑地保全地区などの指定を検討し、良好な自然環境の保全を促進します。

(4) 交通体系の整備方針

1) 道 路

【地区幹線道路】

- ・天神橋、白川橋の橋梁架け替え整備を推進し、地区内交通の円滑化を図ります。

【生活幹線道路】

- ・観光拠点や周辺史跡をネットワークする遊歩道を検討します。

(5) 都市環境等の整備方針

- ・箕郷梅林をはじめとした農業景観及び集落景観について、保全を図ります。
- ・鳴沢湖周辺では周辺環境と調和した宅地開発を誘導します。
- ・既存の農業集落排水事業の継続とともに、合併処理浄化槽の推進を図り、河川環境の保全に努めます。

箕郷地域北西地区将来都市構造図



2. 南東地区

(1) 地区の特性

南東地区は、西明屋、東明屋、矢原の一部、柏木沢、生原、上芝、下芝、和田山、白川地区からなり、箕郷地域の南東部に位置しています。

地区の中央には、箕輪城跡を中心とした旧城下町があり、その周辺には田園集落があります。また、群馬地域と高崎地域に隣接しているため、近年宅地開発が進み、人口の増加が見られます。

既存商店街については、所々にかつての賑わいを物語る歴史的建造物も見られますが、衰退傾向にあります。

一方で、(都)城東幹線 ((主)高崎東吾妻線) 沿道などには沿道型商業施設が立地しており、商業活動の中心は幹線道路沿道に移っています。

丘陵部や平野部の用途無指定地域では、小規模な宅地開発などが進んでおり、スプロール化が懸念されます。

(2) 拠点の形成

- ・箕郷支所周辺は、地域中心拠点として公共サービス機能や生活利便施設、公共交通の充実を図り、地域商業地として土地利用の誘導を図ることで、拠点性を高めていきます。
- ・観光交流拠点である箕輪城跡及びその周辺では、各地域資源及び周辺史跡とのネットワーク化を図り、歴史的観光ゾーンの形成を目指します。
- ・さわやか交流館周辺では、箕郷総合運動公園と連携し、周辺地域のスポーツ拠点として整備を推進します。
- ・箕郷文化会館では、定期的にイベントを開催するなど市民が集まる文化交流拠点として活用を推進します。

(3) 土地利用の方針

1) 低密度住宅地

- ・上芝、下芝、西明屋、東明屋、生原及び矢原の各一部については、低密度住宅地として戸建住宅を中心とした良好な居住環境の形成を図ります。

ては、地域商業地として、地域住民の日常生活を支える様々な施設の誘導を図ります。

2) 中密度住宅地

- ・上芝及び西明屋の各一部については、中密度住宅地として戸建住宅や集合住宅などの良好な居住環境の形成を図ります。

5) 工業・流通業務地

- ・既存の工業地については、周辺環境と調和した工業・流通業務地の形成を図ります。

3) 沿道型複合市街地

- ・(都)榛名渋川線 ((主)安中渋川線)、(都)城東幹線 ((主)高崎東吾妻線)、(都)中央幹線 ((主)前橋箕郷線)、(都)箕郷幹線 (西毛広域幹線道路)、(都)富岡生原線 ((県)箕郷板鼻線) 沿いは、沿道型複合市街地として誘導を図ります。

6) 田園集落地

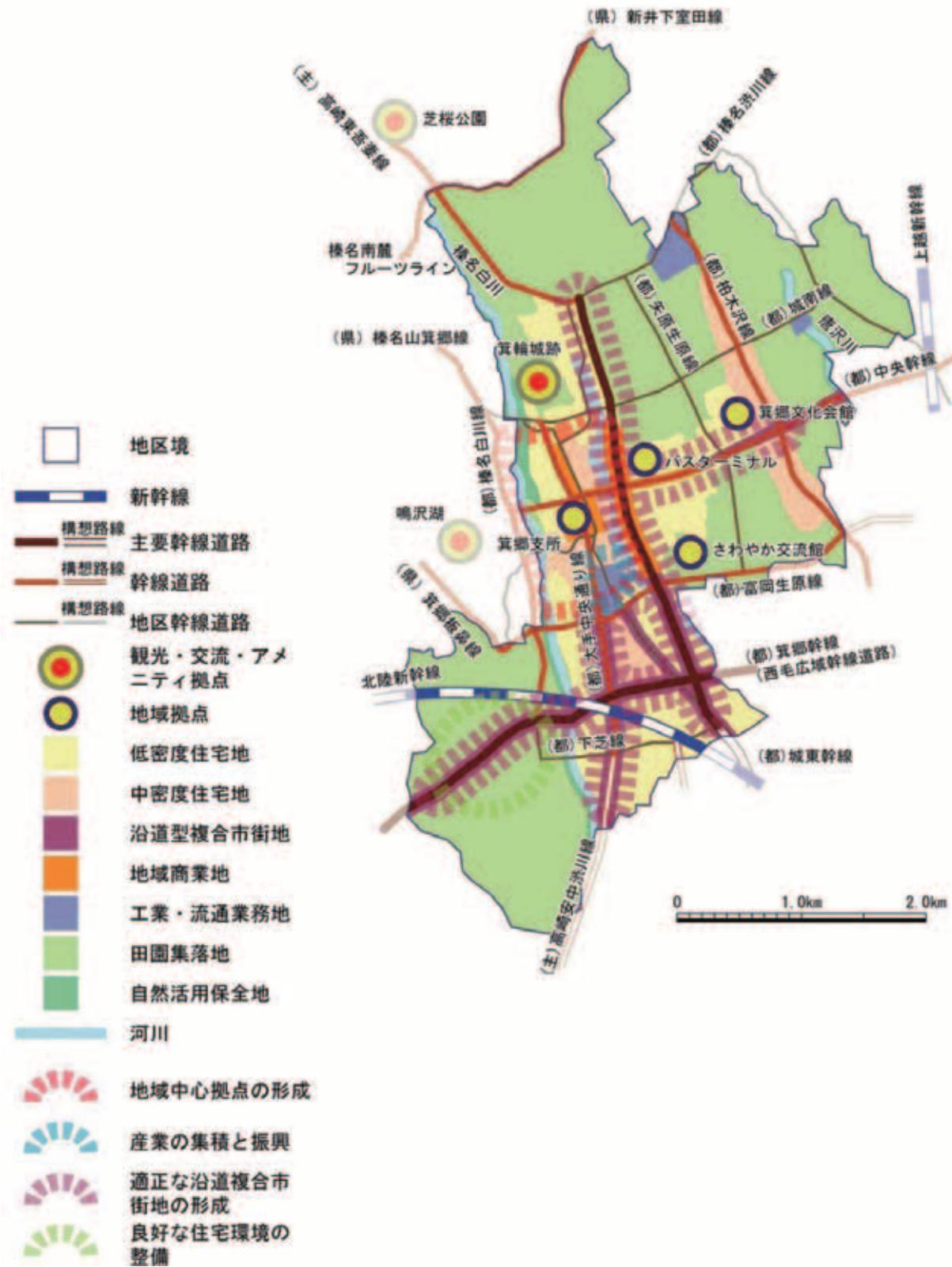
- ・白川、和田山、矢原、柏木沢、生原、上芝、下芝の田園集落地では、小規模な宅地開発などによるスプロール化が進行しています。そのため、用途無指定地域で発生する無秩序な宅地開発などを抑える地区計画制度などの土地利用の誘導を図ります。

4) 地域商業地

- ・箕郷支所周辺、矢原宿周辺、(都)城東幹線 ((主)高崎東吾妻線) 沿道について

- ・白川、和田山地区を通る(都)箕郷幹線 (西毛広域幹線道路) 周辺は、田園集落地と調和した良好な住宅地として整備を誘導していきます。

箕郷地域南東地区将来都市構造図



(4) 交通体系の整備方針

1) 道 路

【地区幹線道路】

- ・(都)榛名渋川線、(都)城南線、(都)矢原生原線、(都)下芝線の整備を促進し、地区内交通の円滑化を図ります。

【生活幹線道路】

- ・地域中心拠点では、ユニバーサルデザインの導入・促進により、円滑で快適な歩行空間の形成を図ります。
- ・観光拠点や周辺史跡をネットワークする遊歩道を検討します。

(5) 都市環境等の整備方針

- ・公共下水道は、生原、東明屋地区等の用途指定地域を中心に整備が進んでおり、周辺の計画区域も継続的に整備の推進を図ります。また、計画区域外では、合併処理浄化槽の普及を図り、河川環境の保全に努めます。
- ・箕輪城跡の史跡公園整備を推進し、旧城下町のたたずまいを活かした町並み整備とともに周辺地域と一体となった町並みの整備及び緑化などの推進を図り、各地域資源との結びつきの強化を図ります。